

ITO SHIMA CITY INFORMATION

平成23年度糸島市市民モニター ～第1回アンケート調査実施報告～

問い合わせ 糸島市経営企画課 (332)2061
糸島市公式HPより [市民モニター] 検索

これは、行政サービスに対する市民の意見や提言を把握するため、平成23年度から導入した調査です。

公募と団体推薦による延べ200人のモニターに対し、選択式もしくは文書記入によるアンケート調査形式で実施しました。

4つの分野で15の調査項目を設定

調査は、福祉・子育て、環境保全、地域づくり、産業振興の4分野に50人ずつモニターを配分。計15項目で実施しました。

福祉・子育て分野
地域福祉を担うべき主体、子育てのしやすさ、食育への関心度など。

環境保全分野
環境対策の取り組み内容、ごみ減量・リサイクルの実践内容、防災のための取り組みなど。

NPO・ボランティアの実践内容など。

結果は市政に反映します

**報告書は、
市役所情報公開コーナーなど**でご覧ください

産業振興分野
地産地消への関心度、ファームパーク伊都国や二丈交流体験広場の認知度や利用率など。

全分野共通
(地域イメージ)、プレミアム付き商品券の認知度や利用方法、広報「いとしま」を読む頻度、市政全般への自由意見など。

国民健康保険被保険者証の更新

問い合わせ 糸島市国保年金課 (323)1111
糸島市公式HPより [保険者証] 検索

保険証は、一人一枚のカード型です。国民健康保険に加入しているご家族全員分が届いているか確認をお願いします。

平成23年11月から使用する保険証を郵送します。

注意点
保険証は、たいせつなものですが、保管や取り扱いには十分注意してください。住所が変わったときや、職場の健康保険などに加入了したときは、14日以内に国保年金課へ届け出て、保険証の差し替えや返還をお願いします。

高齢受給者証
70歳から74歳までの人々に交付している「国民健康保険高齢受給者証」は、現在お持ちのものをそのまま使用してください。

学生の保険証
就学などで、糸島市外に住民票がある人の有効期限は、平成24年3月31日になっています。平成24年4月以降も継続の場合は、更新手続きが必要です。

詳細は、「広報『いとしま』平成24年3月号」でお知らせ予定です。

まちづくり校区懇談会にご参加を ～まちづくり基本条例制定に向けた校区説明会開催～

問い合わせ 糸島市経営企画課 (332)2061
糸島市公式HPより [校区懇談会] 検索

各校区でまちづくり懇談会を開催

長期総合計画に基づいたまちづくりを説明

まちづくり懇談会日程一覧				
	日付	曜日	開始時刻	校区名
平成23年	10月27日	木	19:00	福吉
	11月1日	火	19:00	加布里
	11月5日	土	18:00	可也
	11月8日	火	19:00	一貴山
	11月12日	土	14:00	南風
	11月12日	土	18:00	雷山
	11月17日	木	19:00	東風
	11月23日	水(祝)	14:00	長糸
	11月23日	水(祝)	18:00	波多江
	11月26日	土	10:00	怡土
平成24年	1月19日	木	19:00	前原
	1月22日	日	14:00	深江
	1月22日	日	18:00	前原南
	1月24日	火	19:00	桜野
	1月28日	土	14:00	引津

市は、市内の全校区を対象に、まちづくりに関する懇談会を各校区公民館で開催します。

当日は、市長が各校区を訪問し、市のまちづくりに関する説明をします。また、校区で取り組んでいるまちづくりや、みなさんが日々感じていることなどを直接聴かせていただきます。

まちづくりの基本的な方向性を示した「第1次糸島市長期総合計画」に基づき、まちづくりを進めています。

この長期総合計画に示した課題、それを解決するための成長戦略、重点プロジェクトなどを説明します。

市では、今年度から10年間のまちづくりの基本的な方向性を示した「第1次糸島市長期総合計画」に基づき、まちづくりを策定しています。今年度から、この計画に基づいて、各校区での活動・事業を進めています。

懇談会では、校区から課題や取り組みを紹介してもらい、その解決策などについて一緒に考る意見交換を行います。

「まちづくり基本条例」の制定に向けて

市では、昨年12月から「まちづくり基本条例」の制定に向け、条例案の作成作業を、市民のみなさんと一緒に進めてきました。7月からは、学識経験者からなる審議会を設置し、条例案を調査・審議中です。

このたび、審議会の検討を経た素案がまとまったことを受け、各校区を回り、市民のみなさんと一緒に条例案の内容をお知らせしたいと考えています。

市では、昨年12月から「まちづくり基本条例」の制定に向け、条例案の作成作業を、市民のみなさんと一緒に進めてきました。7月からは、学識経験者からなる審議会を設置し、条例案を調査・審議中です。

このたび、審議会の検討を経た素案がまとまりましたことを受け、各校区を回り、市民のみなさんと一緒に条例案の内容をお知らせしたいと考えています。

まずは参加することから

市民のみなさんが自ら考え、行動するまちづくりの第一歩として、校区懇談会への積極的な参加をお願いします。

※日程については、上の表をご覧ください。

始めませんか

この条例は、「市の憲法」と呼ばれ、市のすべての条例の上位に位置付けられています。市民のみなさんと市民の代表である議会、そして市とが一緒にこの条例に基づいて、各校区での活動・事業を進めています。

この条例を何のために制定するのか、制定したらどうのようない效果があるのか、糸島市の条例案の特徴などについて説明します。

その上で、みなさんからもう一度意見をいただき、それを再度、各校区の課題について意見交換を行いますので、できるだけお住まいの校区の懇談会に出席してください。

この条例を何のために制定するのか、制定したらどうのよい効果があるのか、糸島市の条例案の特徴などについて説明します。

この条例は、「市の憲法」と呼ばれ、市のすべての条例の上位に位置付けられています。市民のみなさんと市民の代表である議会、そして市とが一緒にこの条例に基づいて、各校区での活動・事業を進めています。

この条例を何のために制定するのか、制定したらどうのよい効果があるのか、糸島市の条例案の特徴などについて説明します。

この条例は、「市の憲法」と呼ばれ、市のすべての条例の上位に位置付けられています。市民のみなさんと市民の代表である議会、そして市とが一緒にこの条例に基づいて、各校区での活動・事業を進めています。

この条例を何のために制定するのか、制定したらどうのよい効果があるのか、糸島市の条例案の特徴などについて説明します。